

六稜



江別市立大麻東中学校 学校だより

稜線

令和2(2020)年度 第 9 号
令和2年10月30日発行 校長 三浦 崇史

◆令和2年度の重点目標◆

自律する力を育てる
～優しさあふれる大麻東中学校～

<http://www.ebetsu-city.ed.jp/ohigasi-t/>

折り返し地点 短い秋休みを終えて後期が始まりました。

10月8日(木)に前期終業式を行い、3日の休息の後、12日(月)に後期が始まりました。

前期終業式、後期始業式での代表生徒の言葉から、内容の一部を紹介します。

「中学生になって、小学生の頃とは変わったことがいろいろある。まず、話の聞き方が変わった。」

「(2年生の前期が終わったということで)中学校生活の半分以上が過ぎたことになる。課題は生活態度。他人任せにしない。」

「3年生全員が学校祭、いい体育祭にしようがんばった。受験生として目標を目標で終わらせない。」

「休校中はつまらなかった。再開し、みんな元気でよかった。」

「短い期間にたくさんの経験をした前期。それを活かして全力で取り組む。」

「なぜ自分からやらなかったか、反省している。父に言われる言葉『人がいやがることを進んでやりなさい』を大切にしたい。」

「どんな状況でも前を向いていく。後悔先に立たず。」

「進級の実感が持てないまま前期が終わったが、将来を考え、やるべきことをしようと思う。」

* * * * *

自分たちの姿を客観的に見られるようになり、課題に向き合う姿が伝わってきます。周囲の人との関わりの中で成長し、これから自分は何をすべきか考える姿に頼もしさを感じます。

後期が始まってすぐに生徒会役員選挙が行われ、生徒会役員の代替わりを迎えました。3年生は学力テスト総合Bが行われ、教育相談を通していよいよ具体的な進路目標が見えてきました。秋が深まる中、子ども達の思索も深まっています。

美術部による校内装飾



TOPICS 10月



←学校中を彩った全校生徒のポスターから(美術で制作)

学校祭、体育祭



オープニングにアイドル登場



吹奏楽部発表



エンディングでの生徒会長挨拶



美術部作品展



「テキーウ」では先生もひと役



バトンをつなぐ! 全員リレー



～生徒の感想～

- ◆3年間で一番心に残る学校祭だった。3年生にくれた1、2年生のメッセージがとても心に残った。
- ◆こんなに楽しい学校祭になったのは、生徒会のおかげだなと思った。生徒会が作ったエンディングで感動して泣いた。すごいなあ。
- ◆中止にはならなくて、実際に始まって、また雨が降ってきても、すごく楽しかったです。足が遅くてもこんなに楽しいんだ。みんな必死にバトンつないで、一生懸命に応援して……すごくまとまったように感じました。他の学年のときでも声を出し、みんなの声が増してってすごかったです。“いつも通りの体育祭”をやってみたいと思えるくらい、体育祭が好きになりました。

～学校祭エンディングより～生徒会役員制作 映像とともに読み上げたものの後半部を紹介します

そして、2月。
コロナウィルスの影響で先輩の卒業式も参加できず、
そして入学式では1年生を迎えてあげることすら出来なかった。
僕たちの学校の生活は、激変した。
先生方は消毒を繰り返し、僕たちは分散して登校した。
そして僕の生活の軸になっていた部活。心の支えだった部活動。
中体連が出来なくなった。
団体で管内優勝という目標を掲げて目指していた中体連。
それが切り取られたようになってしまった。
悔しかった。悲しかった。
でも、中体連はもう戻らない。
お笑い芸人は時をもどそう、って簡単に言うけど、
時間は戻らない。
どんなに大事に思っていたか、やっとわかった。
なんで先生が怒っていたか、今ならよくわかる。
ぽっかり空いた心の穴を埋めるように、僕自身は、3年生になり
普通の生活や部活でも頑張ってる変わろうと思ひ、少しずつで良い
から、変わることを探した。
でも……………
心のどこかが、今でも、まだ痛い。
失った思い出が、空白が、こんなはずじゃなかったって、
時々言うんだ。
消化不良!! 不完全燃焼! そんな言葉が 僕の足に絡みつく。
全国の中学三年生が、僕と同じ気持ちなのではないだろうか?
そう思うと、「俺だけじゃない……仕方ないだろ」って
自分に言い聞かす。

そんな時、ニュースを思い出した。
とてつもない苦労を、悲しみを背負った人たちを、
僕は思い出した。
振り返ると日本はここ十数年、激動の渦中にいる
1995年1月17日 早朝 阪神淡路大震災。この未曾有の地震で6500人もの人がなくなった。
そして2011年3月11日 14時46分 東日本大震災。
日本中が経験したことのない大地震に打ちのめされた。
押し寄せる津波に 18000人もの尊い命が飲み込まれた。

そして記憶に新しい2018年9月6日 胆振東部地震。
北海道中が闇に包まれた、ブラックアウト。
僕たちはたった2日の停電でパニックになった。
当たり前前の生活のありがたみが
痛いほどしみた2日間だったのに……
僕たちはまた、パニックに陥る。
2020 コロナウィルス による パンデミック。
僕の消化不良はここから始まる。
でも
日本は、人間は、何度も立ち上がってきた。
もっともっと、苦しくて悲しい思いをしたのに。
何度も、……だから 僕たちも、立ち上がる。

人間がパニックになっている2020年。
でも、そんな中でも地球は、自然は、
何事もなかったかのように動いている。
美しい生き物たち…偉大な海…力強い大地…爽やかな風…
人間だけがあたふたしている。

でも、人間だけができることだってある。たくさんある。
私たち人間だけが できる すばらしいことが!
偉大な発明をする…素晴らしい建物を作る…
感動する作品を作り上げる……
助け合う、たたえあう、はげましあう……
そして、今年みたいに、くじけても、立ち上がろうとする!

目に見えない小さなウィルスが教えてくれた
時間の大切さ、仲間の大切さ
その時、その瞬間を大切に過ごす。2度と戻らない今。
今の連続が未来だ。
一瞬の光のようにきらめいて、僕たちは未来に向かう。
そう、花火みたいに。
今!この時を駆け抜けよう!
それを、みんなで心に誓って。
「瞬(またたき)」
「Running through now」

1年生、荒天に負けず校外学習へ



23日（金）、苫小牧方面には波浪警報が…。旅行会社や施設の方と連絡を取り、安全を考慮してウポイの見学のみを行いました。案内の人が駐車場からの道を間違い、雨に濡れるハプニングもありましたが、礼儀正しく挨拶し、メモを取りながら熱心に見学する姿が立派でした。

避難訓練を実施しました



春の避難訓練は図上だけとしていましたが、26日（月）に自教室にいる際の大地震を想定し、「まずは机の下で身を守り、揺れがおさまったタイミングで余震に備えて屋外へ避難する」という訓練を行いました。無駄話は一切せず、ほぼ想定通りの時間で素早い避難を完了することができました。今後も万が一の災害に備え、日頃から非常時の行動について確認していきます。

「江別市生涯活躍のまち開設準備室長、3年1組研究調査班を取材



学校祭で3年1組は「ずっと住みたい町づくり」をテーマに調査研究を行いました。その際取材させていただいた開設準備室から、「鋭い視点の取材だったので、感想を」と逆取材。「なぜこのテーマに？」「江別に『ずっと住みたい』？」「活動の前後で考えが変わった？」等々の質問を受けました。はっきりと自分の考えを話す様子に室長さんは感心していました。

「初めまして」…学級懇談会を行いました



27日（火）に行った学級懇談会にご来校いただき、ありがとうございました。6月には学年懇談会を実施しましたが、今回ようやく学級懇談会を行いました。学校祭の作品や活動の様子、2年生は宿泊学習の様子などを映像でご覧いただくこともでき、子どもが同じクラスになったことを縁に、保護者同士の連携を深める機会になりました。1年生の保護者の皆様には、中学校の学び舎で学習する我が子の姿もご覧いただくことができました。

税に関する標語

江別市長佳作 ○○ ○○さん「教科書も 暮らしも 君の未来だって 税から作る 広い世界」

★優秀作品は市内各所で展示されます。（小学生「税を考える習字」、中学生「税に関する標語」）

10月30日～11月 6日 江別市役所 11月 7日～11月12日 大麻公民館

11月13日～11月19日 中央公民館 11月24日～11月30日 野幌公民館

12月 1日～12月 4日 豊幌地区センター

部活動 野球部 石狩管内新人戦江別市内大会 1位

石狩管内中体連軟式野球新人戦大会 2位

バドミントン部 北海道中学生新人バドミントン選手権大会石狩・札幌地区選手選考会

江別市予選 女子団体 2位

女子シングルス3位 ○○ ○○さん

女子ダブルス 3位 ○○ ○○さん・○○ ○○さん

おめでとうございます！



◆新型コロナウイルス 北海道の警戒ステージ 1から2へ引き上げ

江別市としても「衛生管理マニュアル」に基づく学校の行動基準が「レベル2」になります。出席停止については次の点にご注意ください。

児童生徒の同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる場合、学校保健安全法に規定する出席停止の措置となります。

このほか、健康状態の確認、密の回避、身体的距離の確保、マスクの着用、偏見に基づく差別をしない指導等についてはこれまで通り行っていきます。また、合唱コンクールについては今後の状況に注視し、変更する場合には改めてご連絡します。



の行事予定

★スクールカウンセラーの相談日

11月9日(月)・30日(月)を予定しています。

日	曜	行 事	日 課	給 食	部 活	放課後学習
1	日				○	
2	月	テスト前諸活動停止	6時間	○	休養日	
3	火	(文化の日)			休養日	
4	水	生徒総会原案審議	6時間	○	休養日	
5	木	合唱学級練習②	6時間	○	休養日	2・3年
6	金	後期中間テスト	5時間	○	○	
7	土	中学高校美術部合同展(セラミックアートセンター)～11/22			○	
8	日				○	
9	月	一斉委員会	6時間	○	○	
10	火		6時間	○	○	1年
11	水	全学年学力テスト(3年総合C) 3年願書用写真撮影 資源回収日(南)	6時間	○	○	
12	木	合唱学級練習③	6時間	○	○	2年
13	金	後期中間テスト得点通知票配付 資源回収日(北)	5時間	○	○	
14	土				○	
15	日				○	
16	月		6時間	○	○	
17	火		6時間	○	○	
18	水	職員会議	5時間	○	休養日	
19	木	生徒総会	6時間	○	○	2・3年
20	金	非行防止教室	6時間	○	○	
21	土				○	
22	日				○	
23	月	(勤労感謝の日)			○	
24	火	1年人権教室	6時間	○	○	1年
25	水	職員研修日	5時間	○	休養日	
26	木	合唱交流会	6時間	○	○	2・3年
27	金	合唱学級練習④ 三者懇談①	4時間	○	休養日	
28	土				○	
29	日	合唱コンクール	特別日課	×	休養日	
30	月	三者懇談②	4時間	○	○	

※一斉の部活動休養日は記載していますが、各部で異なる日程は活動予定表で確認してください。



「第6回江別市中学校高校美術部合同展」に本校美術部も出品します。

■日程 11月7日(土) 開場13:00 ～ 11月22日(日) 15:30まで

■会場 江別市セラミックアートセンター2階展示場

■主催 北翔大学教育文化学部芸術学科